



2025年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社リグア
東証グロース (7090)

2024年11月

1. 決算概要 2025年3月期 第2四半期

2. IFMC.について

3. 市場環境

4. Appendix



Contents

決算ハイライト

(百万円)	売上高	売上総利益	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する中間純利益
2025/3期 2Q累計	1,514	905	△5	△43	△61	△81
2024/3期 2Q累計	1,607	829	47	△33	△53	△73
増減額	△92	+75	△53	△10	△7	△8
増減率	△5.8%	+9.2%	-	-	-	-

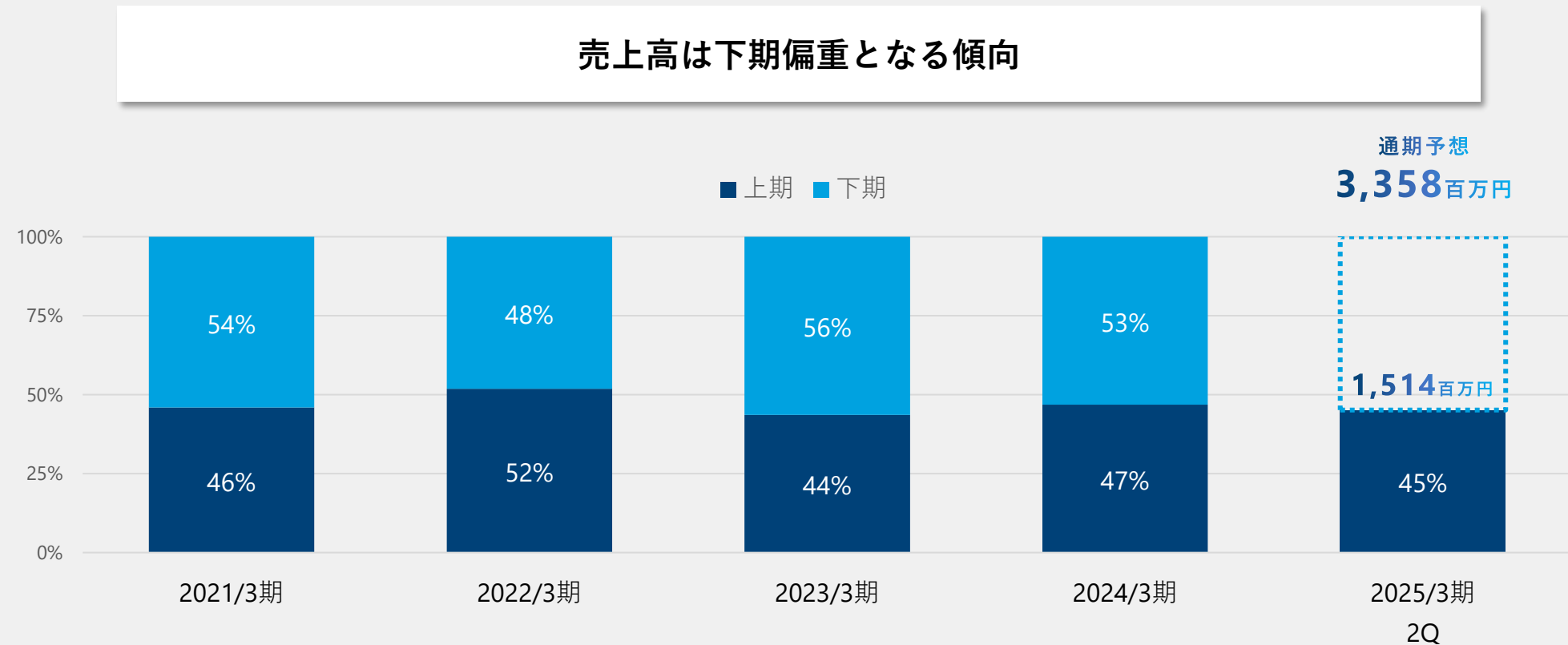
業績概要

- 売上高は、ウェルネス事業におけるソフトウェアの譲渡およびコンサルティング収入の低下により減収。
- 減収の一方で、ソフトウェアの譲渡に伴う売上原価の減少等により利益率は改善し、売上総利益は増加。
- 今後の成長に向けた人的投資を主に販売管理費は増加したものの、営業利益／経常利益はほぼ前年並みで着地。

業績進捗と通期着地分析

- ・通期業績予想に対する上期での売上高進捗率は45%だが、これは過年度並みの進捗状況。
 - ・下期は、手数料収入の増加に伴い粗利率がさらに上昇する一方で、販売管理費は微増で落ち着く見込み。
- ⇒上記により、下期での営業利益の積み上げを計画しており、通期業績予想通りの着地見込み。

売上高進捗率※



※2021/3-2024/3期は通期売上高実績を100%、2025/3期は通期業績予想を100%とした場合の進捗率です。

連結損益計算書

(百万円)	2024/3期 2Q累計	2025/3期 2Q累計	増減額	増減率
売上高	1,607	1,514	△92	△5.8%
売上原価	777	608	△168	△21.7%
原価率	48.4%	40.2%	△8.2pt	-
売上総利益	829	905	+75	+9.2%
販管費	862	949	+86	+10.0%
EBITDA	47	△5	△53	-
営業利益	△33	△43	△10	-
営業利益率	△2.1%	△2.9%	△0.8pt	-
経常利益	△53	△61	△7	-
親会社株主に帰属する 中間純利益	△73	△81	△8	-

セグメント別実績

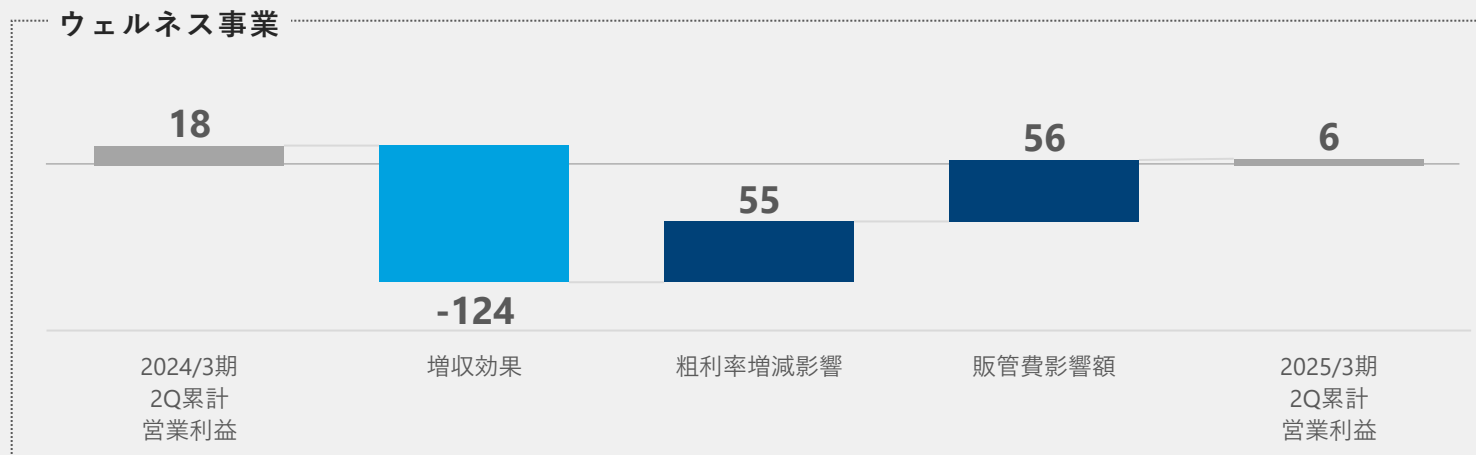
(百万円)	2024/3期 2Q累計	2025/3期 2Q累計	増減額	増減率
売上高	1,607	1,514	△92	△5.8%
ウェルネス事業	1,174	950	△223	△19.1%
ファイナンシャル事業	432	563	+131	+30.4%
EBITDA	47	△5	△53	-
ウェルネス事業	96	41	△54	△56.5%
ファイナンシャル事業	△49	△47	+1	-
営業利益	△33	△43	△10	-
ウェルネス事業	18	6	△12	△65.5%
ファイナンシャル事業	△52	△50	+1	-

※セグメント間における収益区分の変更により、過年度の数値を今期と同様の収益区分に置き換えています。

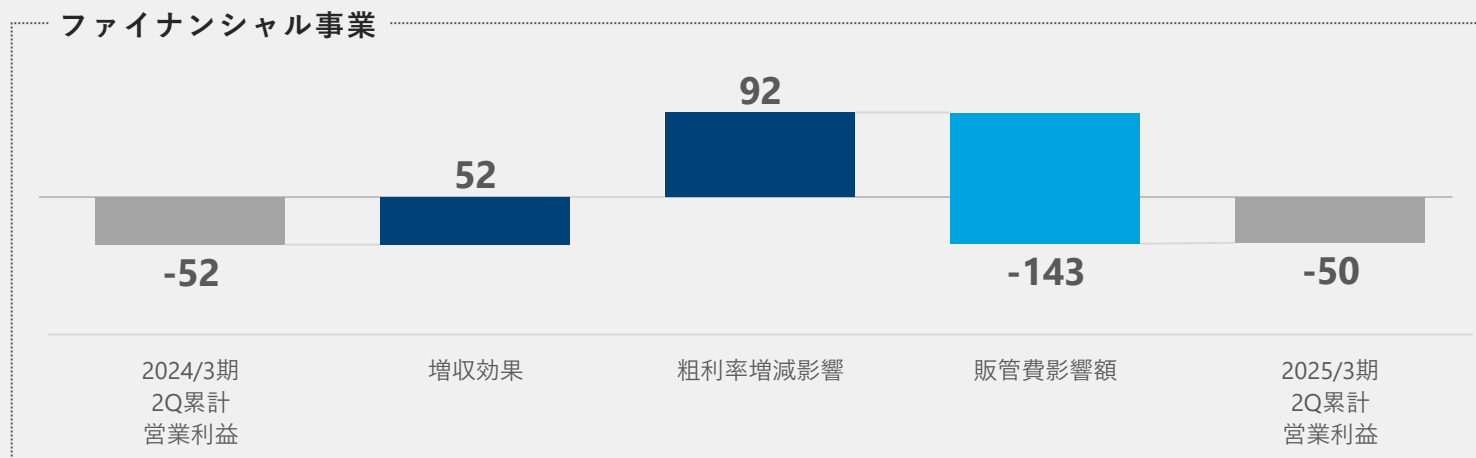
営業利益 増減要因 / 前年同期比較

- ・ ウェルネス事業は、売上高の減収分を粗利率の改善と販売管理費の減少でカバーするもややマイナス。
- ・ ファイナンシャル事業は、売上総利益の増加分が成長に向けた人的投資を主とする販売管理費の増加分を吸収。

営業利益 (単位：百万円)



△33
2024/3期
2Q累計
連結営業利益

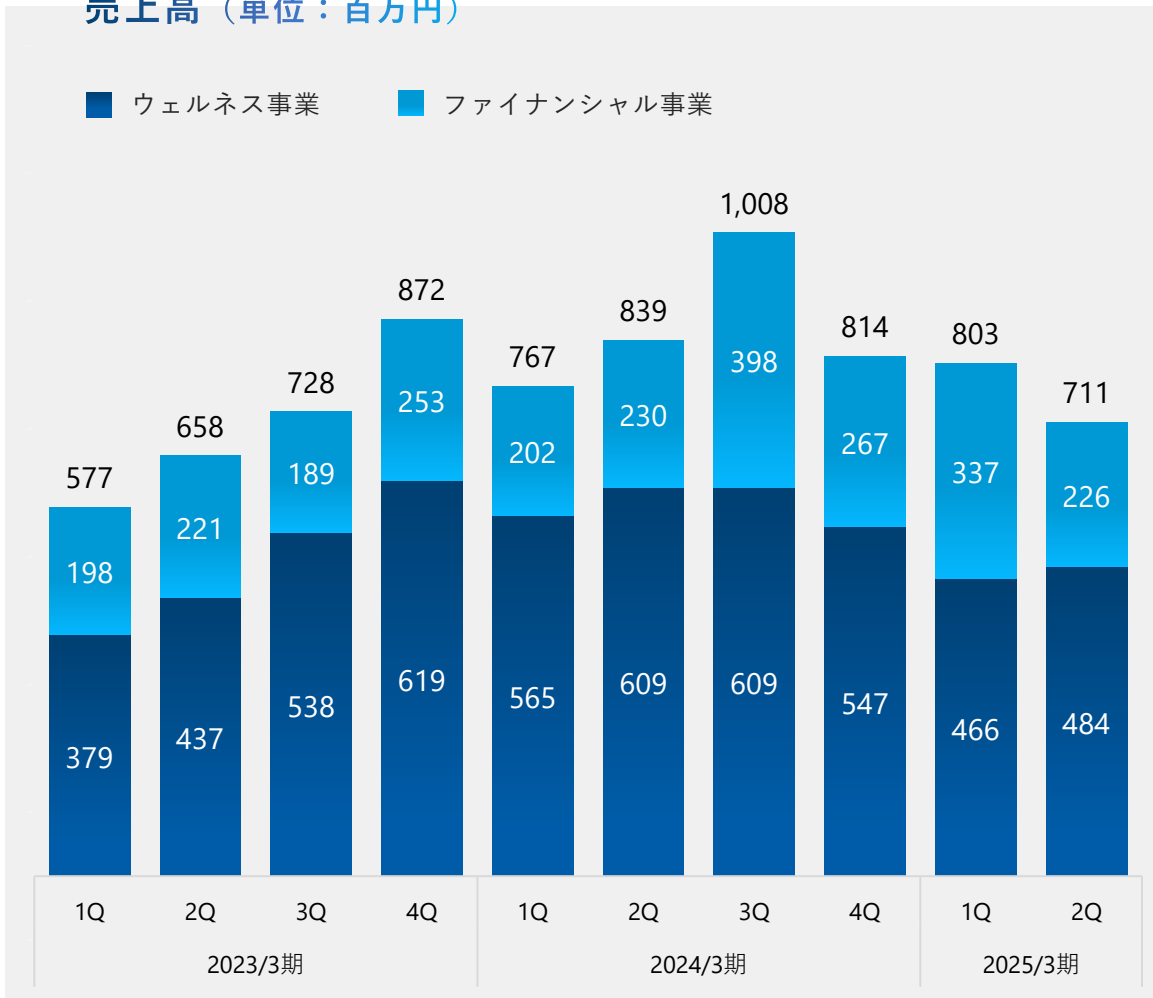


△43
2025/3期
2Q累計
連結営業利益

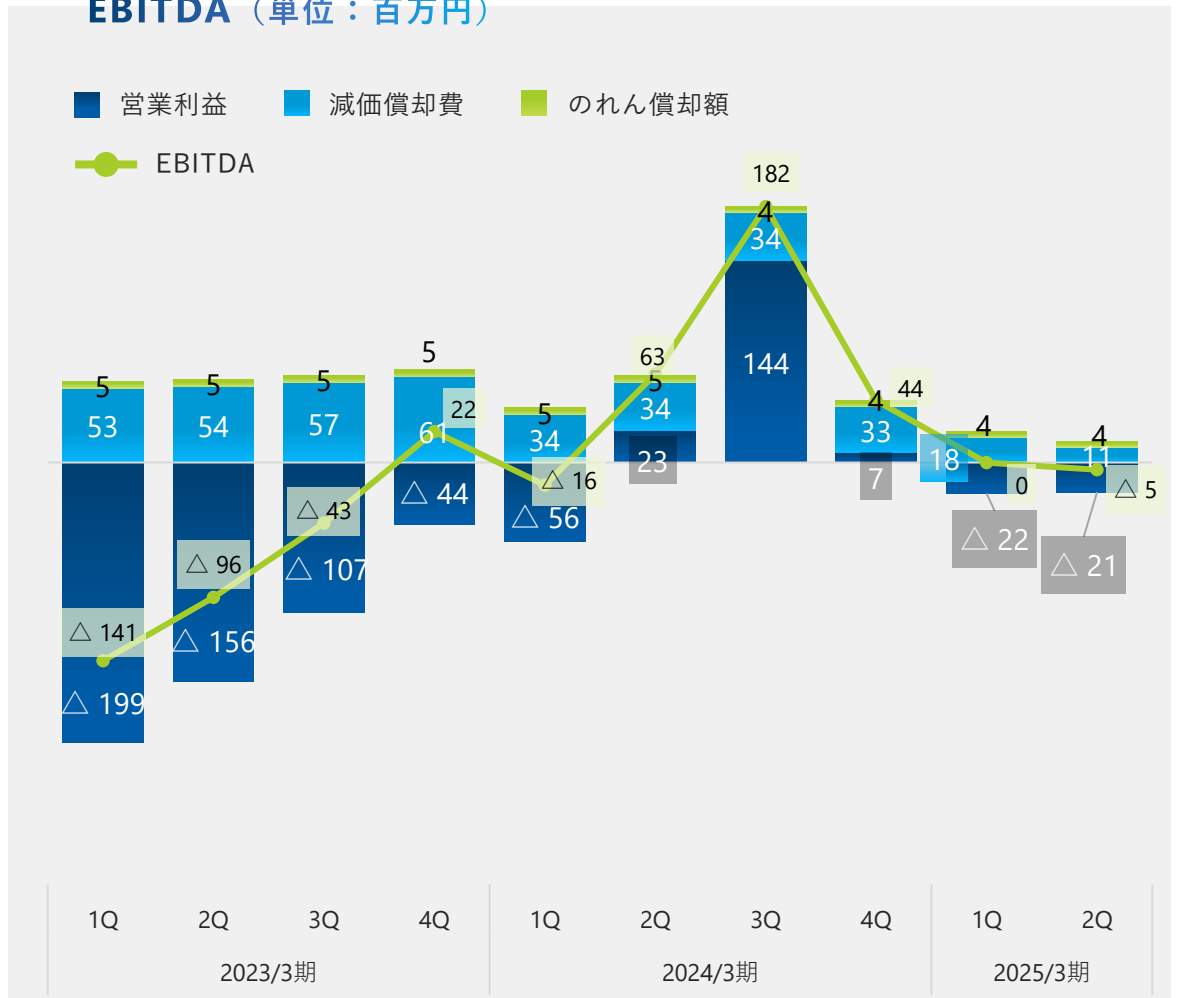
連結 四半期推移

- ・ ウェルネス事業における減収（YoY）は、ソフトウェアの譲渡およびコンサルティング収入の低下によるもの。
- ・ 利益率の改善により、売上総利益は増加したものの、販売管理費の増加分を吸収できず減益。

売上高（単位：百万円）



EBITDA（単位：百万円）



※セグメント間における収益区分の変更により、過年度の数値を今期と同様の収益区分に置き換えています。

© LIGUA Inc. All rights reserved.

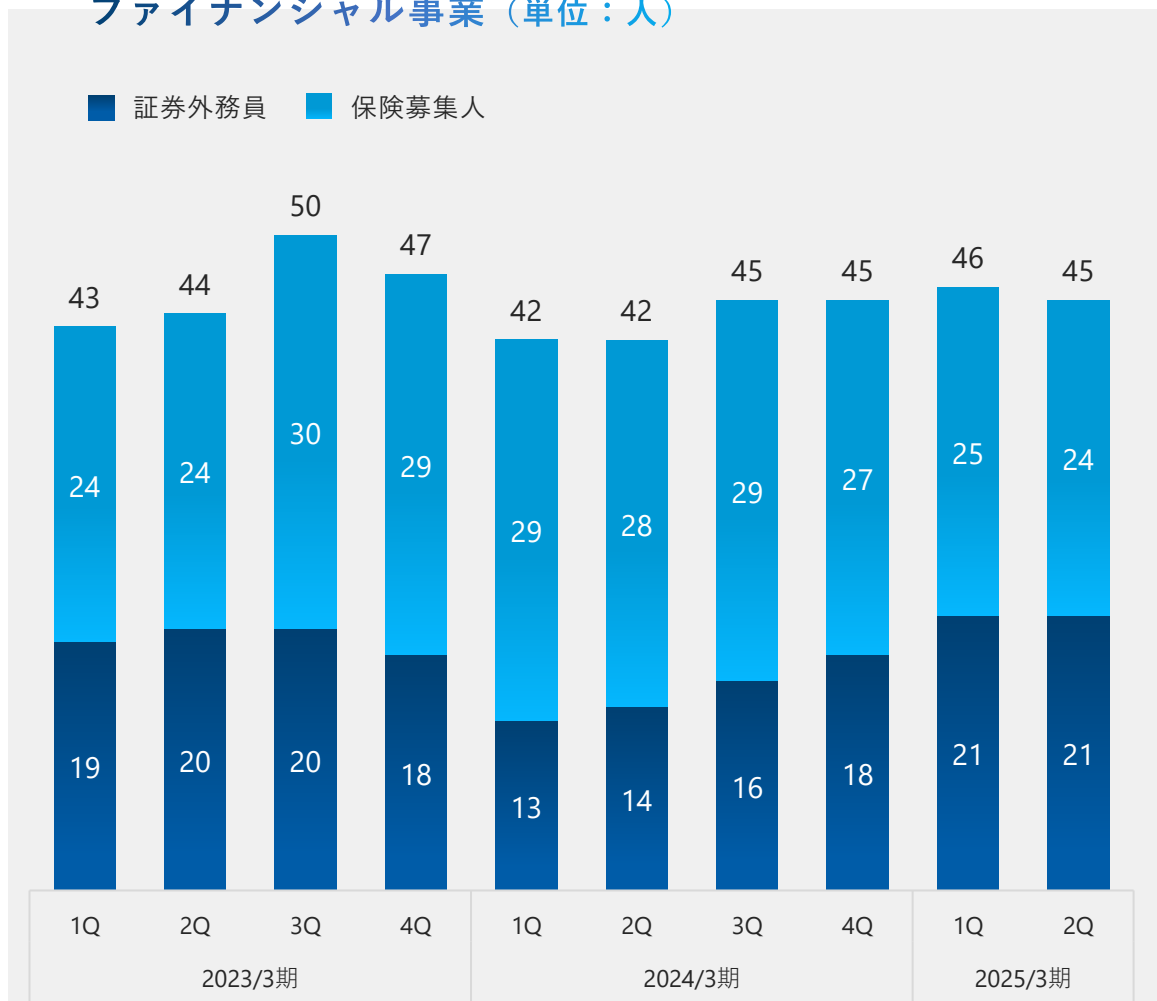
人員数 四半期推移

- ・ ウェルネス事業は、収益区分の変更に伴い、今期より5名がファイナンシャル事業に移行。
- ・ ウェルネス事業の営業人員の育成について、引き続き重要課題として取り組んでまいります。

ウェルネス事業（単位：人）



ファイナンシャル事業（単位：人）

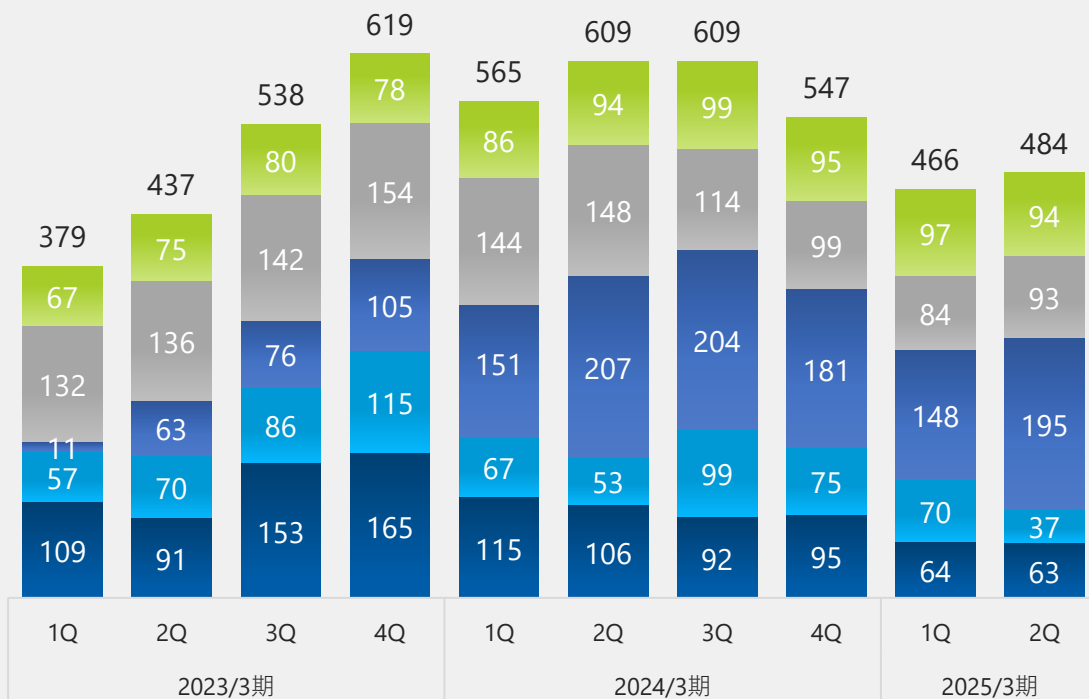


ウェルネス事業 四半期推移

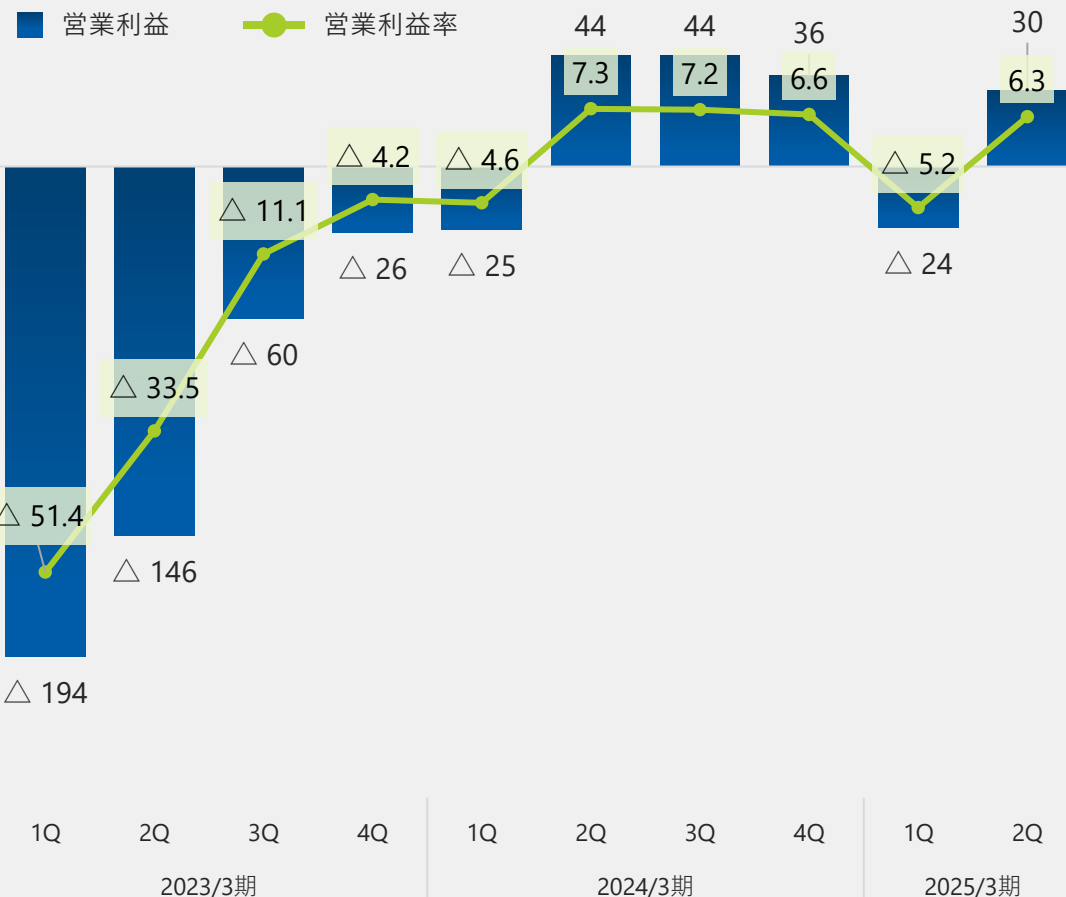
- ・ IFMC.の販売増加に伴い、当2Qでは営業利益が黒字回復、当1Qの赤字を吸収し、当累計期間でも黒字回復。
- ・ 今期はIFMC.の営業展開を最優先課題とし、下期においても引き続きIFMC.に注力する方針。

売上高（単位：百万円）

■ ソフトウェア ■ 機材・消耗品 ■ IFMC.関連（Dr.Supporter等）
■ コンサルティング ■ 請求代行 IFMC.WELLNESS



営業利益（単位：百万円・%）



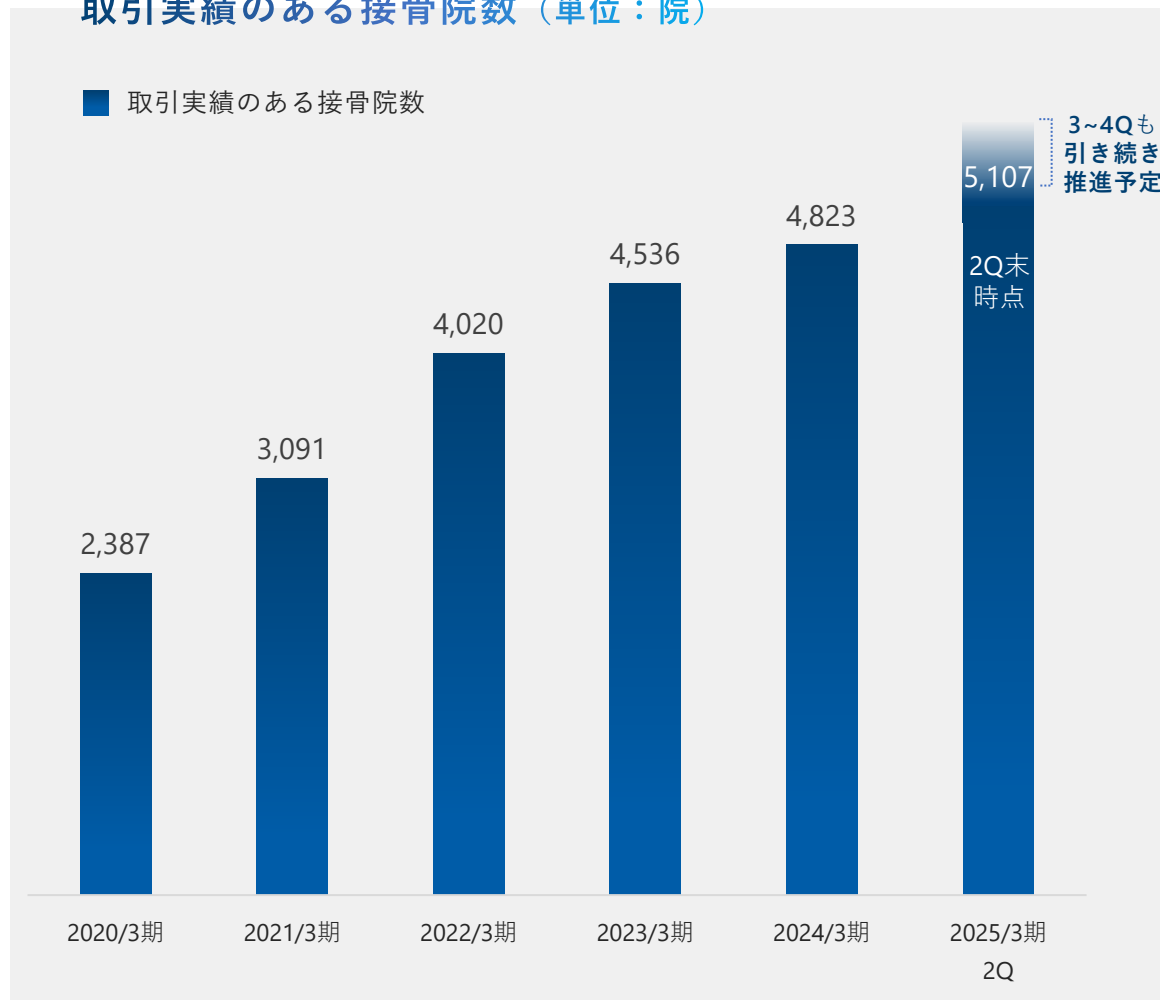
※セグメント間における収益区分の変更により、過年度の数値を今期と同様の収益区分に置き換えています。

© LIGUA Inc. All rights reserved.

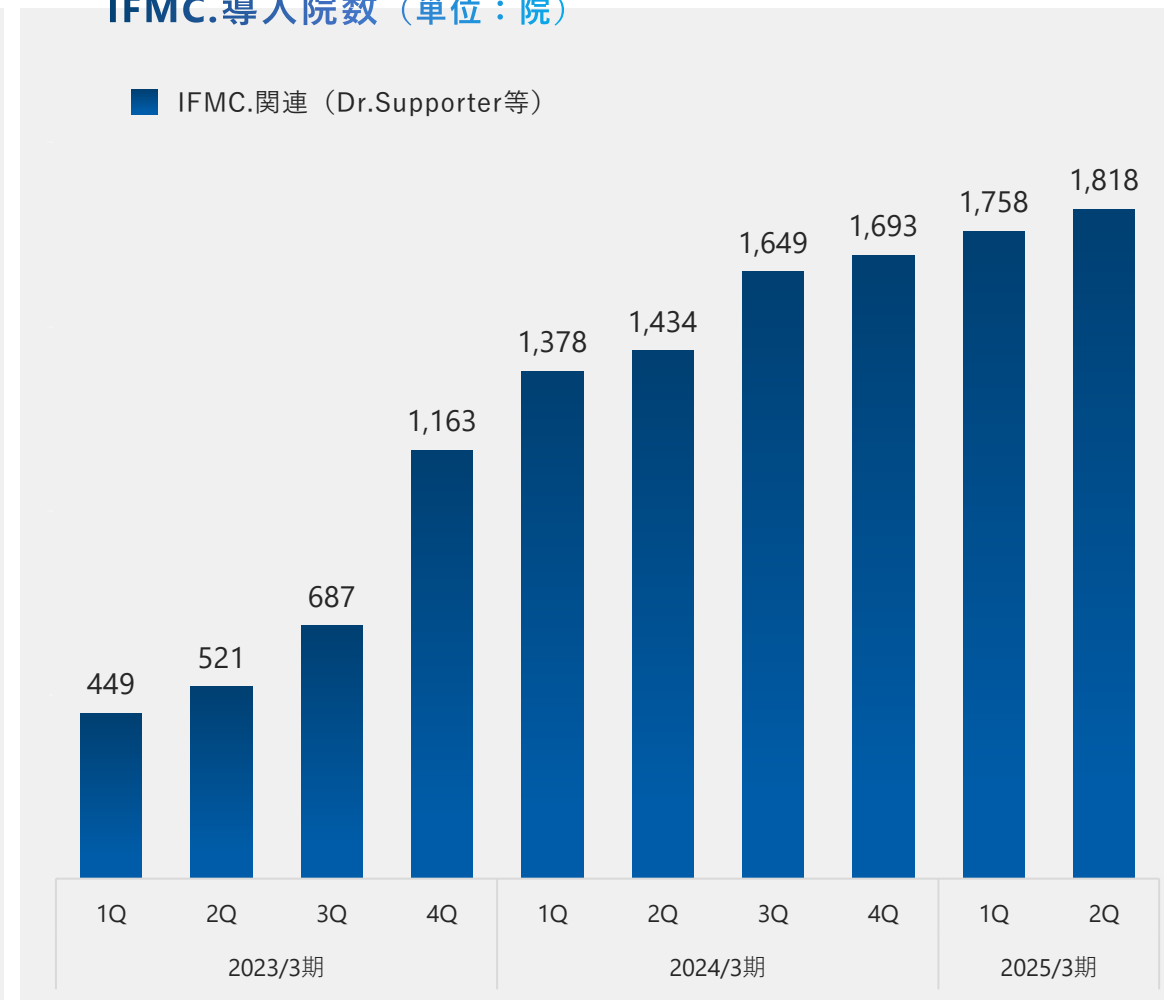
ウェルネス事業 四半期KPI推移

- ・取引実績接骨院数の増加に向けた新規開拓に引き続き注力する方針。
- ・IFMC.導入院の販売フォローを強化し、今後の継続的な受注増加に注力する方針。

取引実績のある接骨院数 (単位: 院)



IFMC.導入院数 (単位: 院)



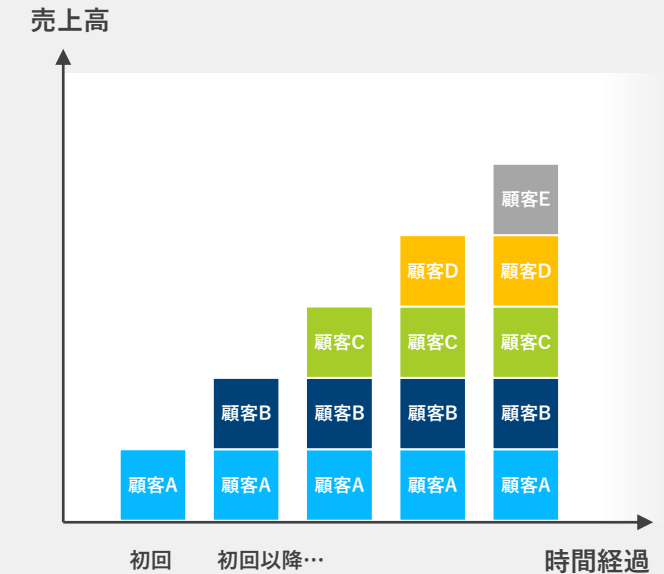
IFMC.製品（Dr.Supporter、My.Supporter）の収益構造

当社は、IFMC.製品を使用した新メニュー（血流改善プログラム等）を取引先に導入し、利用者と導入院との継続的な関係性を構築することにより、当社と導入院のストック収益を強化します。

Dr.Supporterの商流（BtoBtoC）



収益イメージ

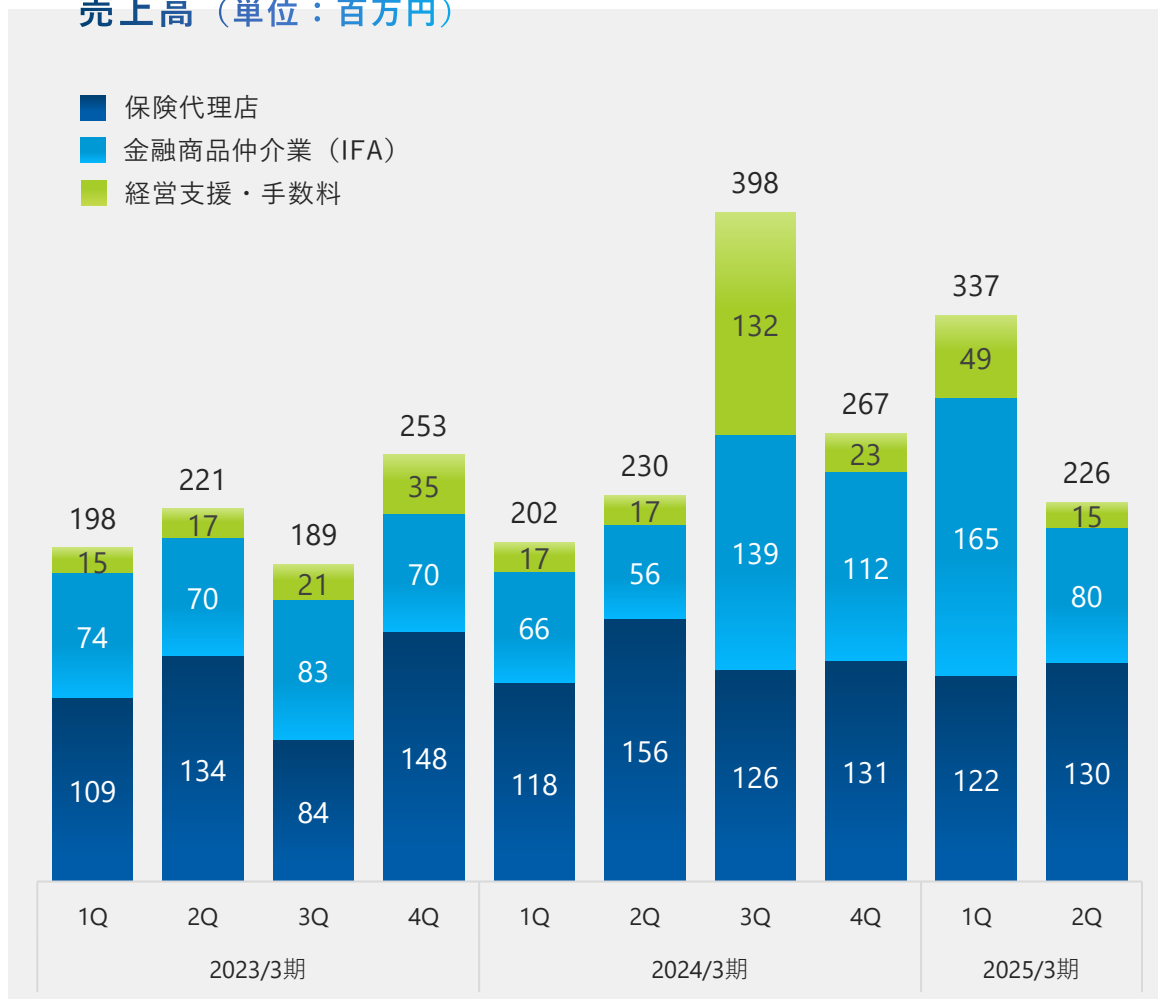


IFMC.製品は、追加購入によって
ストック性の高い収益に繋がしやすい

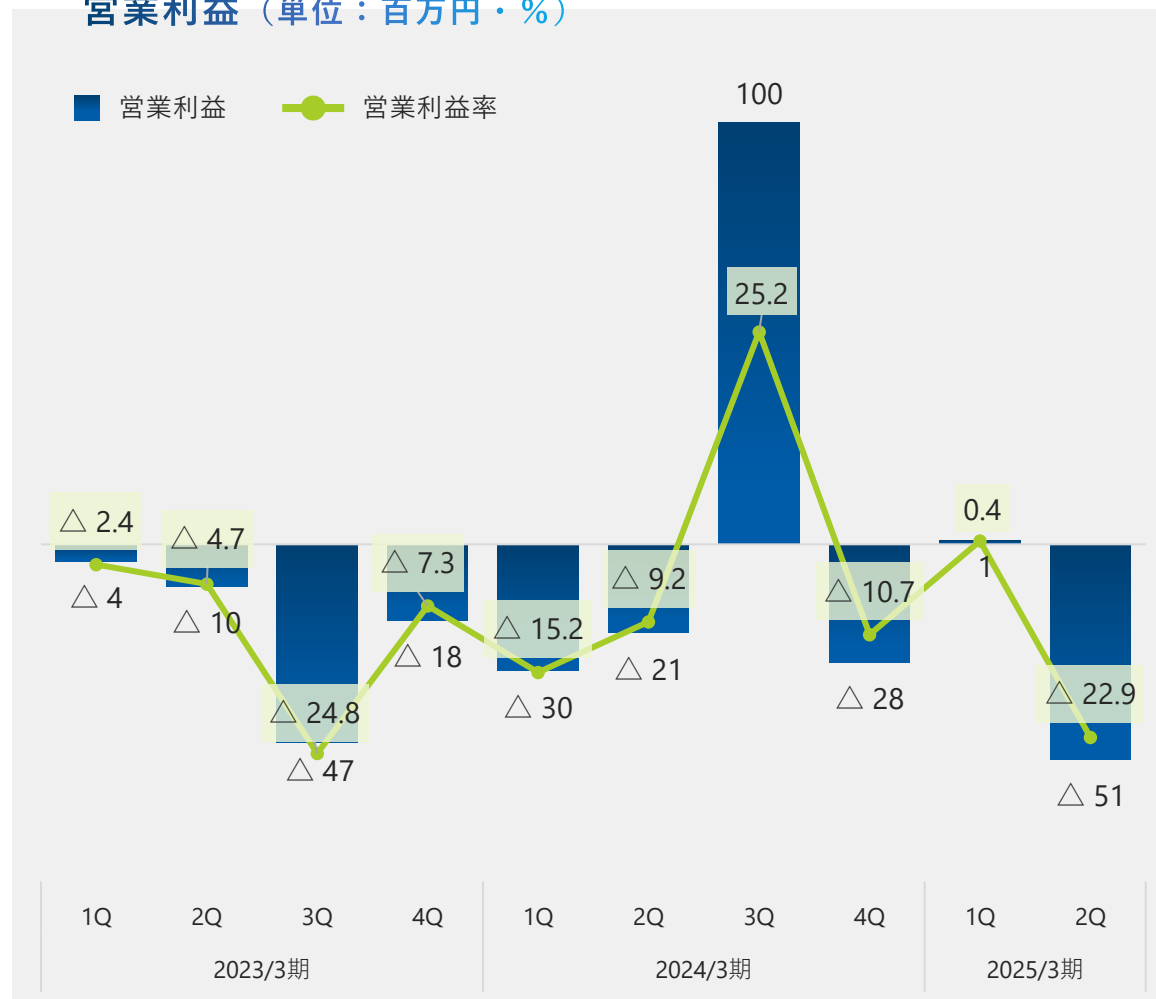
ファイナンシャル事業 四半期推移

- ・当2Qの金融商品仲介業は、市場変動(株式・為替)の影響を受けたものの、新たな顧客基盤開拓により昨対比増収。
- ・一方で、今後の事業成長に向けた積極的な人的投資に伴う販売管理費の増加により、当2Qの営業利益は昨対比減益。

売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円・%)



※セグメント間における収益区分の変更により、過年度の数値を今期と同様の収益区分に置き換えています。

© LIGUA Inc. All rights reserved.

ファイナンシャル事業 四半期KPI推移

- ・ 保険代理店は、新規契約者数が安定的な推移を継続中。
- ・ 金融商品仲介業は、口座数は増加したものの、株式・為替の変動の影響により預かり資産は減少。

保険代理店 KPI推移



金融商品仲介業 (IFA) KPI推移



※ANP： お客様が支払う保険料のうち、年払いや一括払い等支払方法の違いを調整し、1年あたりの金額に換算した数値

連結 貸借対照表サマリー

- ・ソフトウェアの事業譲渡により、固定資産が減少。
- ・営業貸付金の回収および固定資産の売却等により、現預金が増加。

(百万円)	2024/3期末	(%)	2025/3期 2Q末	(%)	増減額
流動資産	3,122	(80.7)	3,284	(86.4)	+161
現預金	1,327	(34.3)	1,657	(43.6)	+329
売掛金 営業貸付金	990	(25.6)	883	(23.2)	△107
その他	804	(20.8)	743	(19.5)	△61
固定資産	746	(19.3)	518	(13.6)	△227
総資産	3,869	(100.0)	3,802	(100.0)	△66
負債	3,264	(84.4)	3,263	(85.8)	△0
有利子負債	2,391	(61.8)	2,426	(63.8)	+35
その他	872	(22.5)	836	(22.0)	△35
純資産	604	(15.6)	539	(14.2)	△65
負債・純資産合計	3,869	(100.0)	3,802	(100.0)	△66

通期業績予想

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	当期純利益
業績予想 2025年3月期 (百万円)	3,358	197	132	120	89
実績 2024年3月期 (百万円)	3,430	274	118	93	104
増減率	△2.1%	△28.1%	12.3%	28.1%	△14.2%

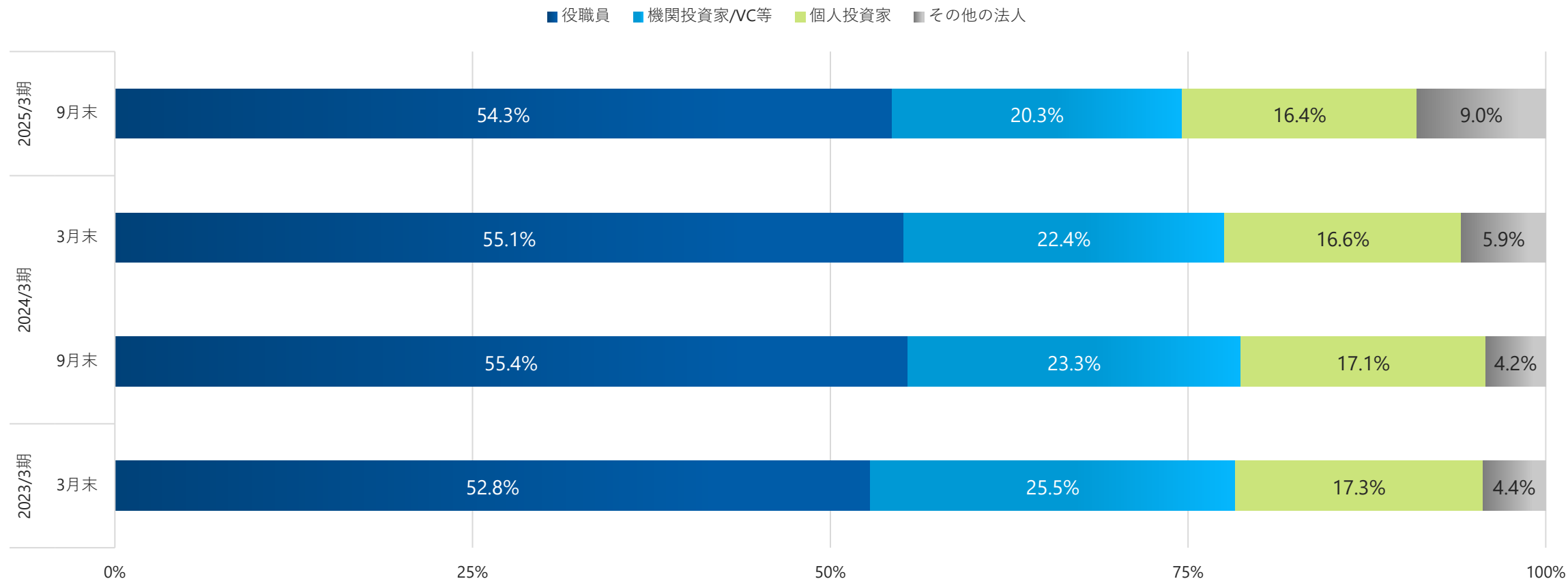
- ソフトウェアの事業譲渡※により売上高が減少

※2024年4月16日付「事業及び固定資産の譲渡に関するお知らせ」

- 本件譲渡に伴う減価償却費の減少によりEBITDAが減少
- 本件譲渡に伴う経営効率の改善により営業利益、経常利益は増加
- 当期純利益の減少は、2024年3月期に発生した特別利益（30百万円）の減少によるもの

株主構成比率の推移

投資家向け説明会の開催等、積極的なIR活動に取り組んでまいります。
今後も長期投資家の投資判断に資する開示の充実に努めます。



※機関投資家には個人の適格機関投資家も含む

セグメント間における収益区分の変更

セグメント	旧カテゴリ 2024年3月期まで	新カテゴリ 2025年3月期以降	変更点
ウェルネス事業	ソフトウェア		
	機材・消耗品		
	IFMC.関連		
	コンサルティング		<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の移行 子会社（FPデザイン）で行う接骨院向け財務コンサルティングをファイナンシャル事業の経営支援・手数料に移行。
	請求代行		
ファイナンシャル事業	保険代理店		
	金融商品仲介業		
	その他 (経営支援・手数料等)	経営支援・手数料	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の移行 接骨院向け財務コンサルティングをファイナンシャル事業に移行。 ■ カテゴリ名の変更 その他（経営支援・手数料等）から経営支援・手数料に変更。

1. 決算概要 2025年3月期 第2四半期
2. **IFMC.について**
3. 市場環境
4. Appendix



Contents

IFMC.2つの戦略

これまで全国は接骨院がメインの顧客層でしたが、これからはIFMC.を通じて幅広い顧客層に当社グループのサービスを提供し、誰もが心から豊かで前向きになる『Wellness Life』が溢れる社会を実現していきます。

ウェルネス事業

LIGUA HEALTH CARE FIT HIGOONE 日本ソフトウェア販売

コンサル
ティング



機材・消耗品

- EMS-indepth-
- トムソンベッド
- Inject Energy 他



請求代行
(BPOサービス)



ソフトウェア



IFMC.関連

集積機能性ミネラル結晶体

LIGUA

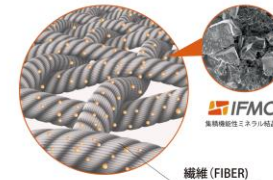
自社商材の
企画・販売

- Dr. Supporter
- My. Supporter 他

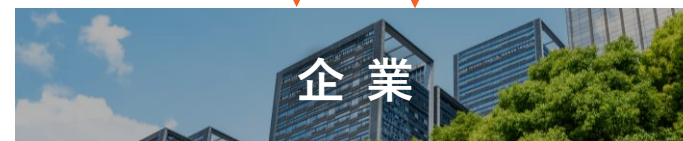
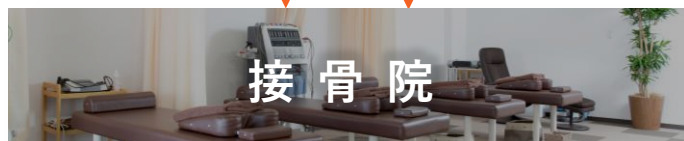


IFMC.WELLNESS

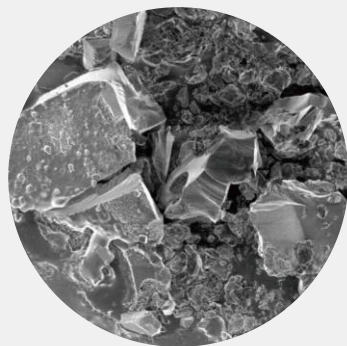
加工



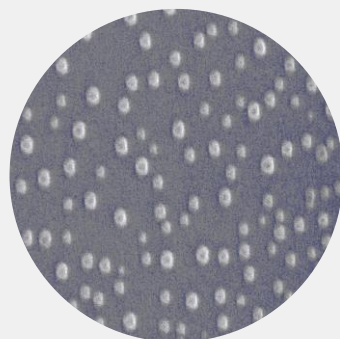
繊維 (FIBER)



IFMC.(イフミック)とは、 集積機能性ミネラル結晶体の名称

 **IFMC.WELLNESS**

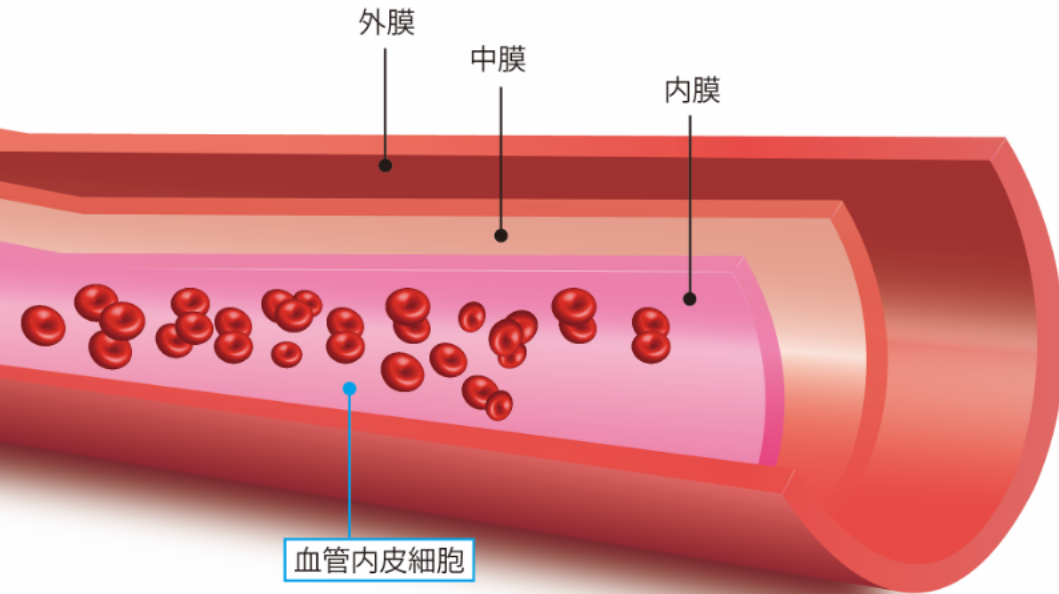
マイクロメートル
1/1,000mm



ナノメートル
1/1,000,000mm

- ✓ 2017年7月6日にIFMC.を発見
- ✓ 温泉療法に着眼して製造した
ナノメートルレベルの微小な結晶体
- ✓ 身体に近接させることで
血管から一酸化窒素(NO)が拡散し、
血管が拡張することによる血行促進効果が期待
- ✓ 「血中一酸化窒素 (NO) 量の増加」
「血管拡張」 「バランス能力向上」
が認められ、2019年に特許を取得※

※2019年7月に株式会社テイコクが特許取得



一酸化窒素(NO)は血管内皮細胞から放出される血管拡張物質

- ✓ 血管の平滑筋を弛緩させ血流をスムーズにする
- ✓ 血管内のLDLコレステロールの沈着や酸化を防ぐ



血圧の安定



動脈硬化の予防



冷え性の改善



肩こりの改善



慢性疲労の改善



育毛効果



ED改善



アンチエイジング効果

UCLA医学部薬理学教授

イグナロ博士 / Dr. Louis J. Ignarro

1998年ノーベル生理学・医学賞を受賞。
体内において、気体の一酸化窒素(NO)が
さまざまな機能活性を持つことを解明した。

IFMC.について | EVIDENCE (特許)



EVIDENCE

特許を取得

薬やサプリメントのように、服用や吸引または皮膚に直接塗布することなく、IFMC.加工した繊維を身体に近接させることで血管が拡張し、血流の増加する要因が、一酸化窒素(NO)という物質の増産によるものであることが判明。

2019年7月19日に(株)テイコクが「**血中一酸化窒素(NO)量の増加**」と「**血管拡張**」、「**バランス能力向上**」を証明し、**特許を取得**いたしました。



※2019年7月に株式会社テイコクが特許取得

新たな市場への参入

今後のIFMC.の展開について、リグアとイフミックウェルネスで2つの戦略を実施。

 **LIGUA**

自社開発および自社ブランド
(IFMC.含浸商材)



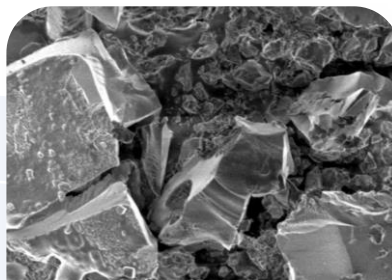
健康医療分野
BtoB



睡眠分野
D2C



化粧品分野
BtoB/D2C



 **IFMC.**

集積機能性
ミネラル結晶体

 **IFMC.WELLNESS**

加工事業へ特化



アパレル分野
BtoB



IFMC.の提供

使用料の支払い



大手企業

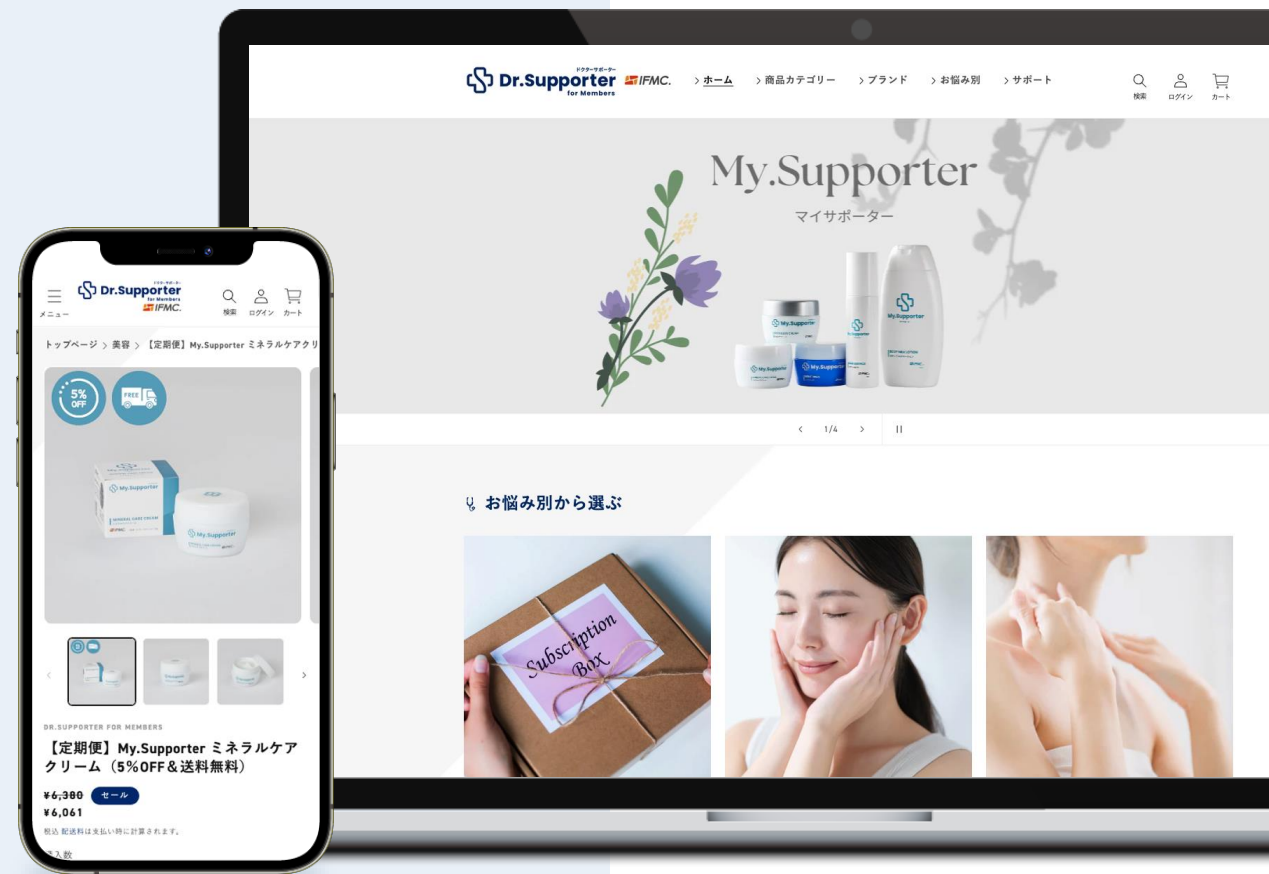
TOPICS①：ECサイトオープン（2024年4月23日リリース）

自社商品を販売する

ECサイトオープン

当サイトでは、これまで取り扱い接骨院や限られた店舗、一部のECサイトでしか購入ができなかったDr.Supporter/My.Supporterの商品をご自宅からご購入いただくことができます。

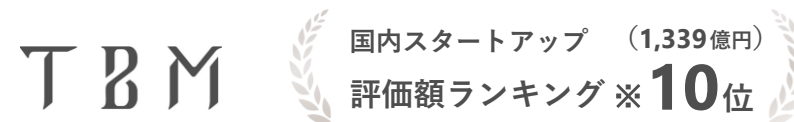
これまで以上に多くの方へIFMCの効果をご体感いただける機会の創出につながり、また弊社のパートナーである、Dr.Supporter商品取扱企業様の販売促進につながる効果も期待しております。



Dr.Supporter for Members IFMC.

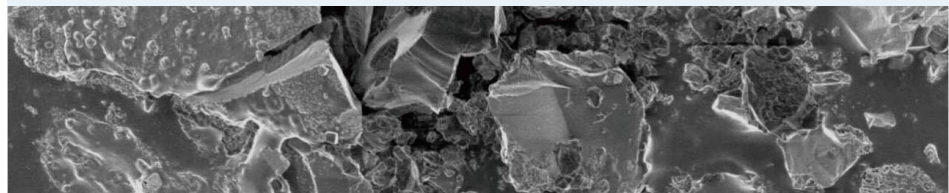
<https://member.drsupporter.com>





集積機能性ミネラル結晶体 IFMC.

IFMC.は温泉療法に着眼して製造したナノメートルレベルの非常に微小なミネラルの結晶体。特殊加工した繊維を身体に近づけることで血中一酸化窒素量の増加・血管拡張・バランス能力向上など様々な効果が期待。



環境配慮型素材 LIMEX

LIMEX(ライメックス)は、TBMが独自に開発した炭酸カルシウム(石灰石)等の無機物を50%以上含む無機フィラー分散系の複合素材。資源枯渇や気候変動に貢献できる環境配慮型素材として、従来製品に比べCO2の排出量の削減が可能。



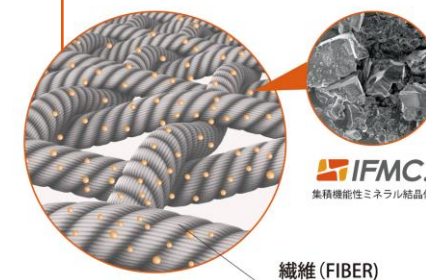
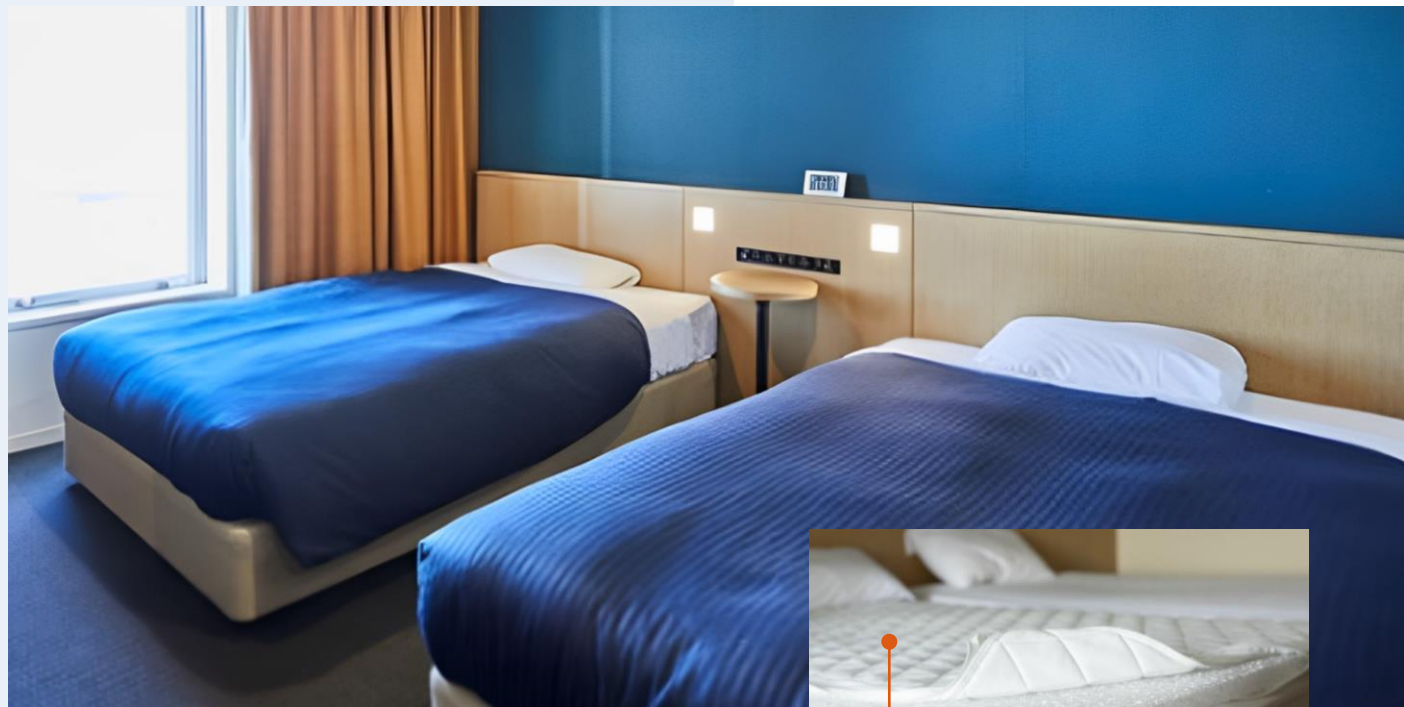
国外向け販売を視野に入れたグローバル展開・サステナビリティの実現

※：STARTUPS JOURNAL・国内スタートアップ評価額ランキング（2023年1月版）

寝ながら温泉効果♨️

IFMC.マットレス

関西エアポートワシントンホテル（大阪府泉佐野市）の全客室784ベッドに、当社の「SLEEPINSTANTスピードマットレス」を導入いただきました。これにより、ホテルに滞在されるお客様に、“上質な睡眠体験”の提供が実現し、よりリラックスしたひとときをお過ごしいただくことができます。



「SLEEPINSTANT スピードマットレス」とはサステナブル素材のE-LOOP®（イーループ）を使用し、カバーに血中一酸化窒素を拡散させるIFMC.加工したマットレスです。E-LOOP®とはポリエチレンを使用した編成樹脂網状構造体で、今までにない質感を表現したりサイクルが可能なクッション材です。通気性が高く、ムレない快適・清潔な状態を保ちながら、理想の寝姿勢をキープできる3次元構造となっております。IFMC.は肌に近接させると血液中のNO（一酸化窒素）を増加させるミネラルの結晶体です。NOは血液中の物質で、血管を拡張してしなやかにすることで血圧を安定させるはたらきをもっています。スピードマットレスでは、理想的な寝姿勢と、寝ながら温泉につかっているような心地よさといった、快適な睡眠環境を提供できます。

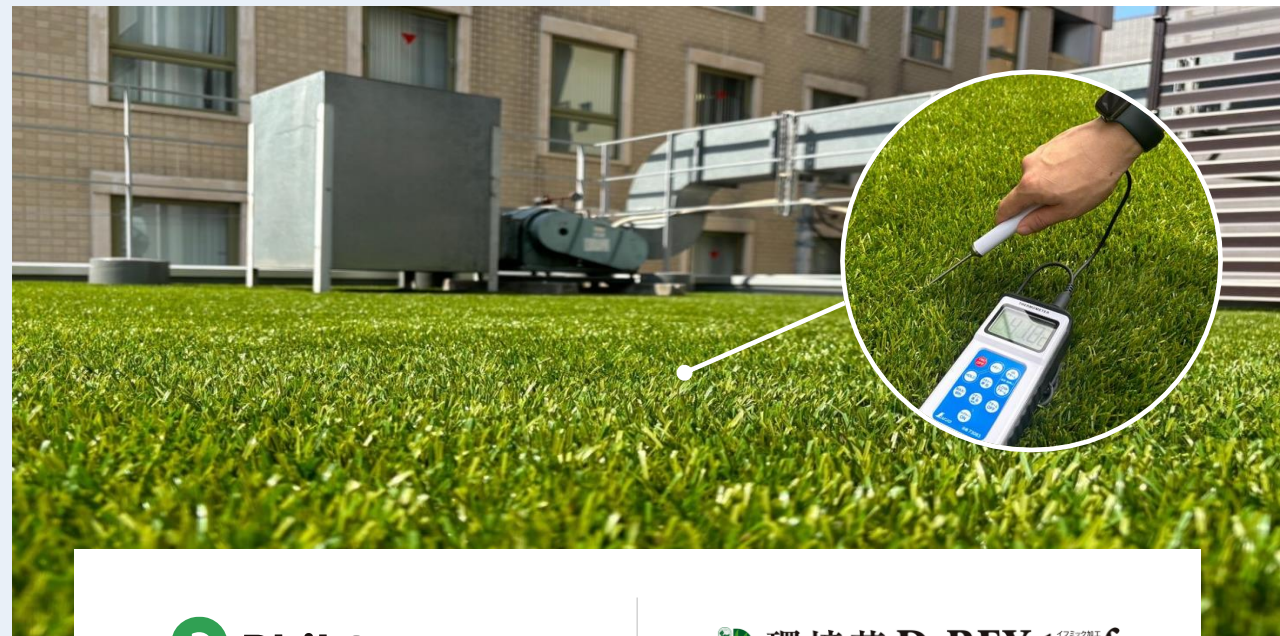
カバーにIFMC.を加工し血行を促進



当社子会社の(株)イフミック・ウェルネスは、(株)フィル・カンパニー※1との共同実証実験を開始しました。

2025年7月31日までの1年間にフィル・カンパニー社の空中店舗「フィル・パーク」の屋上に、環境芝「D-REY turf」※2を設置し、屋上の表面温度上昇の抑制と、室温の温度変化に対する効果を調査します。この結果をもとに、電気使用量の削減による環境価値・経済価値を創造いたします。

環境面・経済面における相乗効果、注力事業である**IFMC.関連事業における、さらなる顧客基盤拡大の好機**として、大変期待しております。



※1：株式会社フィル・カンパニーは、土地オーナー・入居者・地域にとって三方良しとなる企画である空中店舗「フィル・パーク」およびガレージ付賃貸住宅「プレミアムガレージハウス」などの空間ソリューション事業を展開されています。“まちのスキマを「創造」で満たす。”をパーパスに掲げ、社会課題である「未活性空間の増加」を解決することに貢献されています。



※2：ISP環境開発(株)が開発した健康と環境に配慮した新しい人工芝で、独自の充填材を使用することで、表面温度の上昇抑制が期待できる次世代の人工芝です。充填材に天然樹皮を独自ブレンドして配合加工した「D-REY chip」と「D-REY sand(光触媒抗菌砂)」を使用することで、人工芝の表面温度の上昇抑制や防臭・除菌効果が期待できます。パイル(芝)部分にIFMC.加工を施したことで、バランス能力向上による怪我リスクの低減や血行促進が期待できます。

1. 決算概要 2025年3月期 第2四半期
2. IFMC.について
- 3. 市場環境**
4. Appendix

A decorative graphic on the right side of the page. It features two overlapping circles: a larger one in the background and a smaller one in the foreground. The circles are filled with a blue-to-cyan gradient. The background circle contains a faint, light blue network pattern of hexagons and lines, with icons of a heart and a cross. The word "Contents" is written in white, bold, sans-serif font in the center of the larger circle.

Contents

予防分野への政策シフト

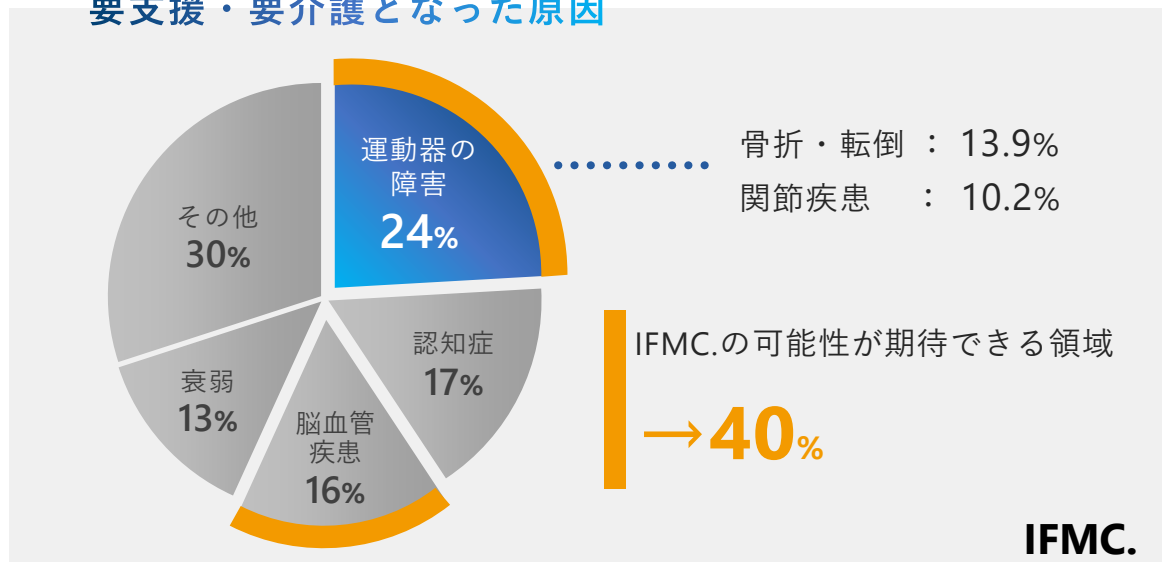
ヘルスケアにおける日本の政策



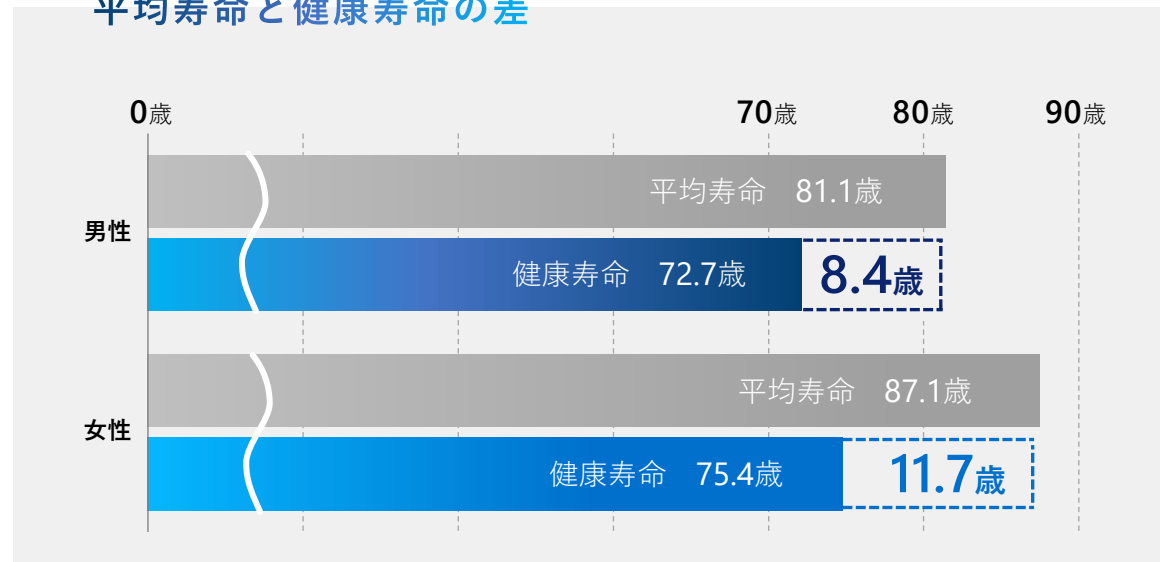
出所：経済産業省「日本の魅力を生かした新たな価値創造産業の創出に向けて」

予防分野の強化の重要性

要支援・要介護となった原因



平均寿命と健康寿命の差



出所：厚生労働省「令和4年簡易生命表の概況」「健康寿命の令和元年値について」「2022（令和4）年 国民生活基礎調査」※運動器の障害は「骨折・転倒」「関節疾患」の合計値

生涯医療費の年代区分

	生涯医療費	70歳未満	70歳以上
男女計	2,815万円	1,437万円 (51%)	1,378万円 (49%)
男性	2,727万円	1,459万円 (54%)	1,268万円 (46%)
女性	2,907万円	1,414万円 (49%)	1,493万円 (51%)

出所：厚生労働省「医療保険に関する基礎資料～令和3年度の医療費等の状況～」

1. 決算概要 2025年3月期 第2四半期
2. IFMC.について
3. 市場環境
4. **Appendix**



Contents

BRAND PURPOSE
ブランドパーパス

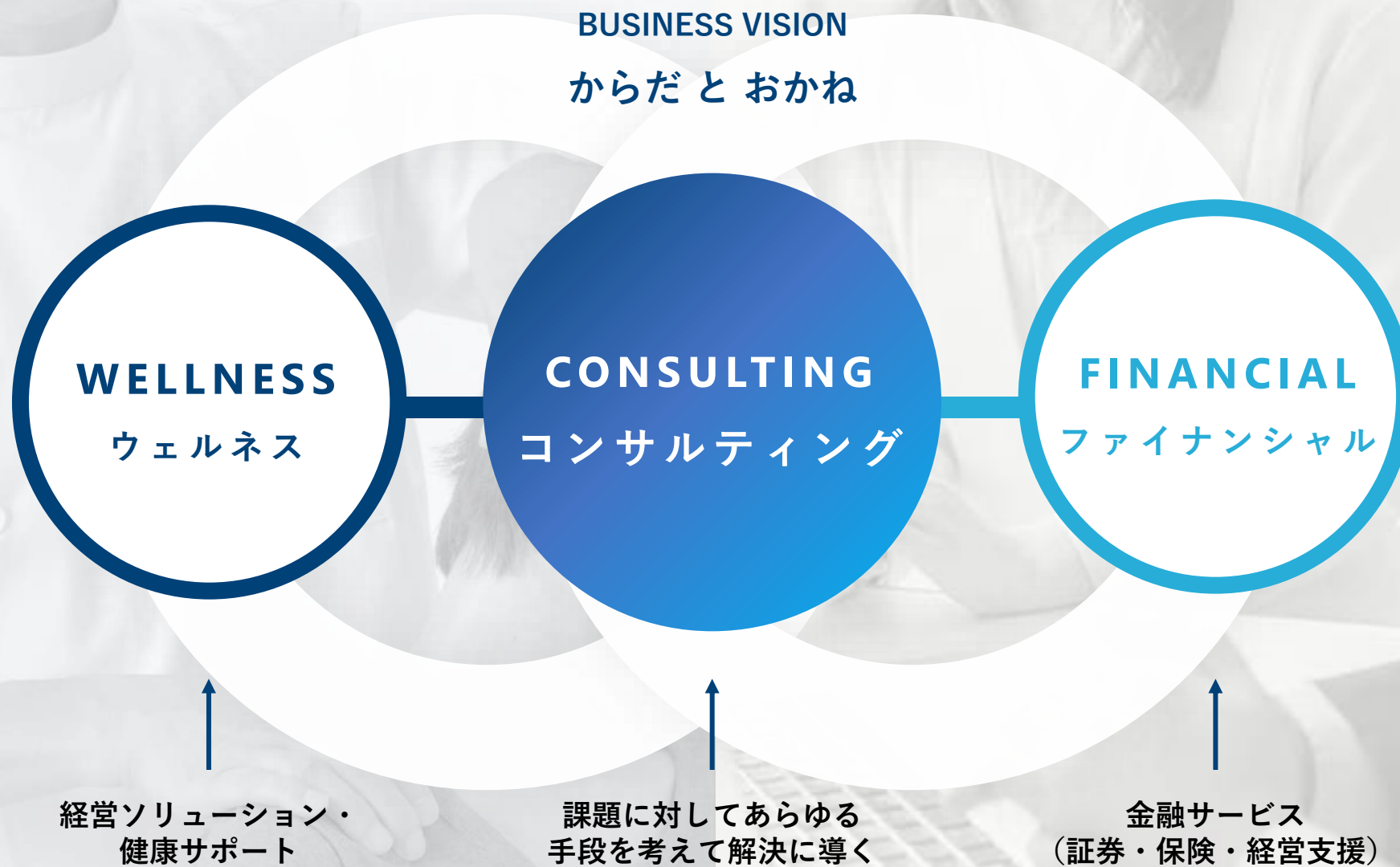
DESIGNING WELLNESS LIFE

人生から不安をなくし、生きるをサポートする。

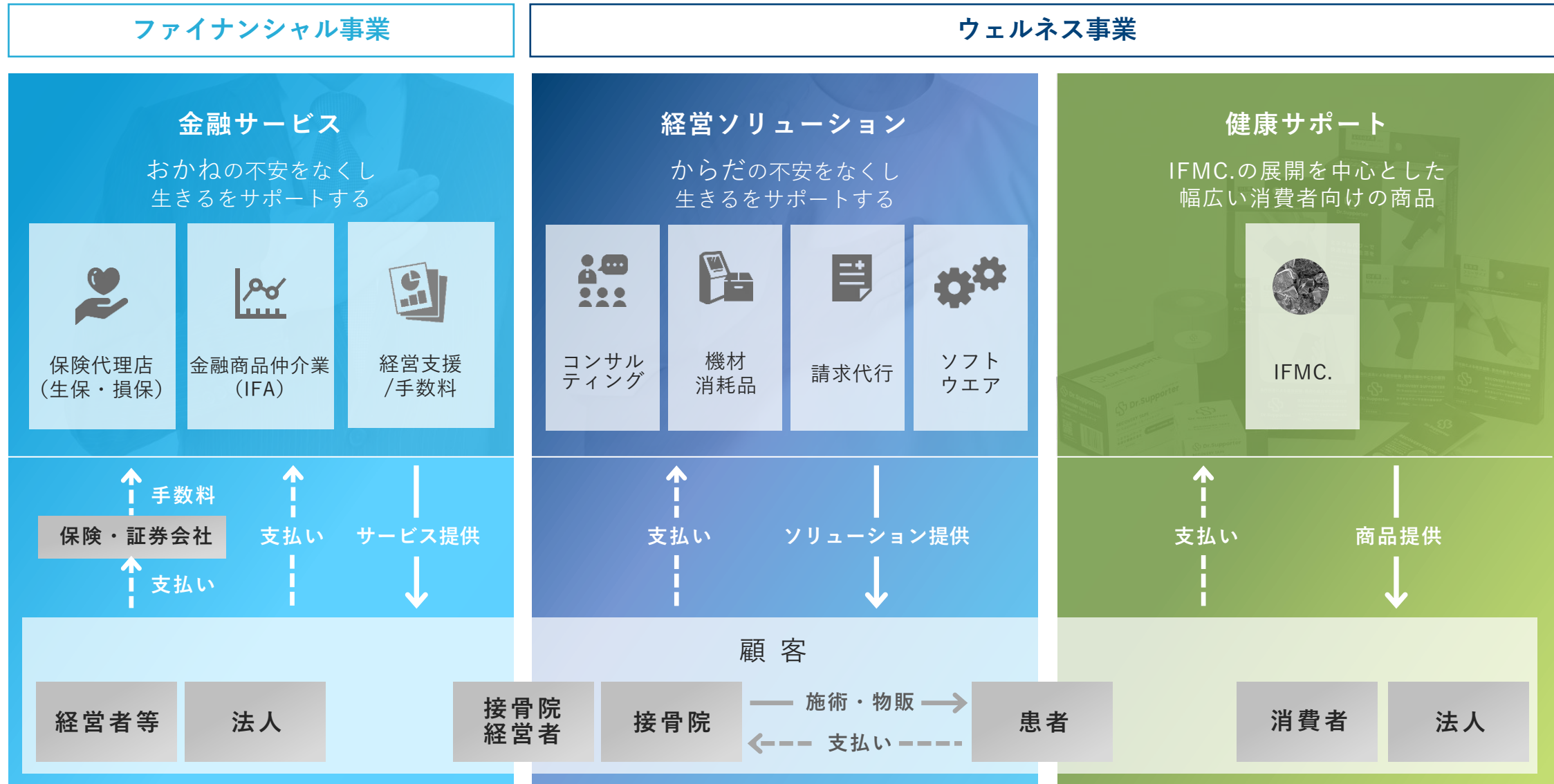
本当に健康である状態とは「からだ」と「おかね」の不安がなく、
心から前向きになることだと私たちは考えます。

リグアグループは、予防医療と金融サービスの提供を事業の柱とし、
「からだ」と「おかね」という人生における2つの大きな“不安”をなくしていくことで、
誰もが心から豊かで前向きになる“Wellness Life”が溢れる社会を実現していきます。

「生きる」をサポートするコンサルティング会社



事業系統図



事業内容

IFMC.製品を活用したサービス・コンサルティングを中心に提供するウェルネス事業と生命保険、損害保険、各種金融商品、経営支援等を提案するファイナンシャル事業を展開。

ウェルネス事業



- LIGUA
- HEALTH CARE FIT
- HIGCOONE
- 日本ソフトウェア販売
- IFMC.WELLNESS

からだの不安をなくし、
生きるをサポートする。

IFMC.

コンサルティング

機材・消耗品

請求代行

ソフトウェア

ファイナンシャル事業



- FP DESIGN

おかねの不安をなくし、
生きるをサポートする。

保険代理店
(生保・損保)

金融商品仲介業
(IFA)

経営支援
/手数料

自社商品の開発 (Dr.Supporter)

温泉由来のミネラルが血中一酸化窒素に作用して血管を拡張。
薬やサプリメントのように服用することなく、普段の生活に手軽に取り入れることが可能。



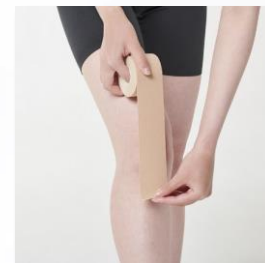
製品一覧



ぬくもりつづく
足癒ソックス



リカバリーパッチ



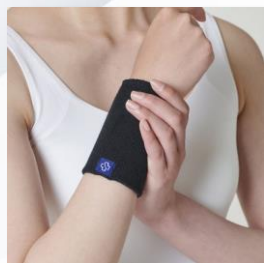
リカバリーテープ



リカバリーカラーバンド
シリコンチャーム



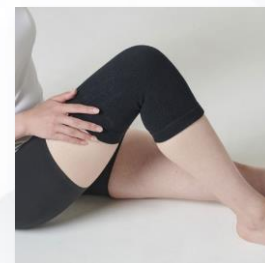
リカバリーカラーバンド
ロゴチャーム



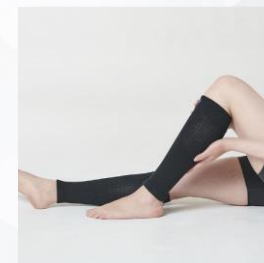
リカバリーサポーター
手首用



リカバリーサポーター
ひじ用



リカバリーサポーター
ひざ用



リカバリーサポーター
ふくらはぎ用



リカバリーサポーター
足首用

自社商品の開発（My.Supporter）

IFMC.の効果を日常に取り入れやすいよう、どんなときでも手軽に、気軽にケアができる製品ラインナップ。
ボディケアからフェイスクアまで、老若男女どなたでも使える製品。



製品一覧



デコルテクリーム



ナイトパック



ミネラルケアクリーム



ボディミルク
ローション



ヘアエッセンス

自社商品の開発（SLEEPINSTANT）

スキンケアを中心とした新ブランド

「Touch your skin with love」というコンセプトのもと、美へのこだわりから将来の健康増進へアプローチ



製品一覧

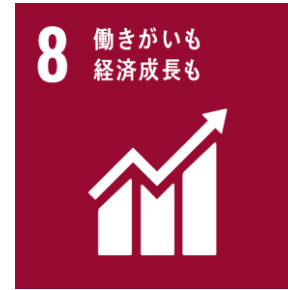


- SLEEPINSTANT 化粧水
- SLEEPINSTANT 乳液
- SLEEPINSTANT パック

SDGsへの取り組み

リグアグループは、誰もが心から豊かで前向きになる“Wellness Life”が溢れる社会を実現していきます。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



人生から不安をなくし、生きるをサポートする。

- 温泉由来の100%ミネラル『IFMC. (イフミック)』技術を通じて、『世界を健康に変えていく』。
- ヘルスケア業界への支援を通じて、“Wellness Life”が溢れる社会を実現する。
- IFMC.加工を施した『環境芝』の普及を通じて、ヒートアイランド現象等の社会課題の解決に寄与する。
- 社内の取り組み「お米プロジェクト」を通じて、日本の農業支援とグループ従業員に「食の健康」を提供する。



将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

IRに関するお問い合わせ <https://ligua.jp/contact/>